令和5年度由利本荘市CATVセンター放送番組審議会 会議録

■開催日時

令和6年1月25日(木) 14:00~15:40

■開催場所

由利本荘市文化交流館カダーレ2階エリア 会議室2

■出席委員(6名)

大場 ひろみ(会長)

佐藤 充 (副会長)

本田 欣之

金木 伸彦

長田 雅巳

浅利 真喜子

(順不同・敬称略)

■欠席委員(1名)

小笠原 貴美子

(敬称略)

■事務局出席者

(㈱秋田ケーブルテレビ 常務取締役

飯塚 雅子

由利本荘市CATVセンター長

高橋 寛樹

由利本荘市CATVセンター 番組制作チームリーダー 福田 伸

由利本荘市CATVセンター 番組制作チーム

大滝 安奈

■議事

- ・事務局からの報告事項
- ・自主放送番組についてのご意見

■視聴課題番組

番組名

- ① 第16回子吉川ガニまつり
- ② 鳥海新緑まつり
- ③ ブラウブリッツ秋田 サッカー教室
- ④ 鮎川神社奉納相撲
- ⑤ ふるさとあきたランに向け由利本荘チームが練習
- ⑥ 特集!六郷氏・岩城氏・打越氏 由利本荘市入部 400 年「修身館④」
- ⑦ 土崎港曳山まつり中継ダイジェスト
- ⑧ 秋田竿燈まつり中継ダイジェスト
- ⑨ 第 10 回秋田 25 市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン中継ダイジェスト

■由利本荘市出席者

由利本荘市企画振興部情報政策課長

佐藤 正博

由利本荘市企画振興部情報政策課情報政策班長 今野 吉宏

(敬称略)

■放送番組審議委員からのご意見

- ・市民の声(インタビュー)をたくさん拾っているのが印象的で、映像に臨場感が出るので良い。また、撮影技術が素晴らしい。
- ・番組でイベントを紹介することで由利本荘市内に住んでいても知らないイベントがたくさんあることを知ることができる。 改めて情報発信が大事だと思った。
- ・時間にとらわれず視聴することができるので、ゆりほんテレビの公式 YouTube をこれからも続けてほしい。YouTube での情報発信は由利本荘市在住の方だけでなく、市内に移住を考えている方や市内出身者だが市外・県外在住の方にとっても有益である。
- ・限られたメンバーで一人何役もこなしながら制作していることが素晴らしい。日々取材依頼などが来ると思うが、限られたメンバーの中でどう取捨選択していくか難しいと思う。
- ・農業関連のイベントや話題をもっと取り上げてほしい。
- ・芸術文化の分野についてももっと取り上げてほしい。
- ・由利本荘市は「スポーツ立市」を宣言しているので、大会結果の紹介だけでも良いのでもっとスポーツを取り上げてほ しい。
- ・ナレーションをあえて秋田弁にするなどしても良いと思った。そうすることで地域の人にとっては親しみがある番組になり、また市外・県外から来た人にとっては由利本荘市の言葉を覚えられる良いきっかけになると思う。
- ・番組でイベントを紹介する際に、イベントの事務局や裏方の声も拾ってはどうか。イベントを開催するにあたって人 手不足が課題になるので、イベントがどのように開催されているか紹介することで、課題解決に繋がるのではないかと 思う。
- ・⑥特集!六郷氏・岩城氏・打越氏 由利本荘市入部 400 年「修身館④」は映像が暗いと感じたが、室内で撮影した影響であれば問題ない。
- ・公共放送や民放のニュース動画の尺が1分程度であることと比較して、④鮎川神社奉納相撲は尺が約8分程度と長く感じた。ただ、

市民の声をたくさん入れることを目的としているならば問題はない。

- ・AIカメラを導入すれば、人が少なくてもスポーツ中継を行えると思う。
- ・今回の視聴課題番組以外に、由利本荘市商工会の企業紹介動画を放送しているのを拝見したが、高校生の就職活動などのタイミングにあわせて放送したほうが良いと思う。
- ・CNA が由利本荘市 CATV センターの指定管理者になったことをもっとお知らせしても良いと思う。2023 年 4 月に CNA の紹介番組を放送したが、改めて取り組みなどを紹介してもいいのではないか。
- ・例えば④鮎川神社奉納相撲を見ていても「鮎川神社ってどこ?」「ここにはどうやって行けるの?」など疑問に思うことがある。由利本荘市出身でも自分の住む地域以外のことはほとんど知らないので、そういう人向けにイベントなどが開催された場所の案内があっても良いと思う。
- ・由利本荘市の広報紙でイベント・出来事を掲載する際に、ゆりほんテレビの YouTube でも同じイベント・出来事を紹介 しているのであれば、YouTube の二次元コードを広報紙に掲載したほうが良いと思う。せっかく撮った動画コンテンツ なので、もっと上手に使って市民の方に見てもらう工夫が必要だと思う。
- ・市各部署が横断的につながり、市と CATV センターが連携を深めることで、「この時期にはこういうイベントがある」などの情報を取得しやすくなるような工夫ができると思う。